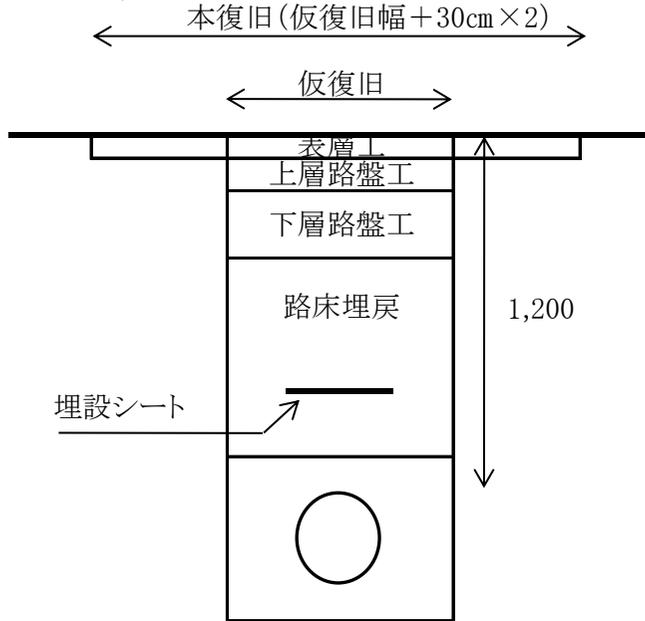


# 路面復旧標準仕様書

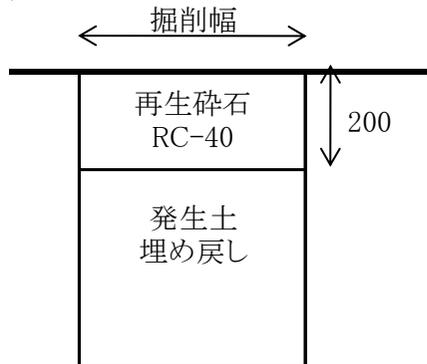
## ※舗装道



構成	厚さ	使用材料	粒径	備考
表層工	5cm	粗粒度AS(仮復旧)	20	本復旧時においては密粒度AS20F(新材か再生材)
上層路盤工	15cm	粒調碎石	40	
下層路盤工	20cm	切込碎石 (新材か再生材)	40	
路床埋め戻し	60cm		40	
砂埋め戻し	20cm			

※埋設シートは、幅15cmのものを管上30cmに必ず入れること。

## ※未舗装道



1. 舗装道については、掘削幅のみ仮復旧(路面解放)を行い、3ヶ月後本復旧を施工すること(冬季の場合には、復旧時期について協議すること)
2. 仕様書どおり施工されていても、転圧不足による道路陥没等が生じた場合には、地域整備課の指示により復旧を行うこと。
3. 仮復旧が終了した際は地域整備課(道路河川係)に連絡するものとし、本復旧が完了した際には、工程ごとの写真を添付した完了届を提出すること。また、写真撮影の際には、黒板に日付を記入すること。
4. 本復旧幅については、**道路交通量や路面状況に応じて幅が広がるため、事前に協議すること。**
5. 道路を横断する施工の際には上記仕様とし、それ以外の場合には地域整備課(道路河川係)と協議するものとする。
6. 本仕様書に依ることのできない事由のある場合には、地域整備課(道路河川係)と協議すること。